

恵我之荘支店が特殊詐欺被害防止で感謝状拝受

～ 警察と連携し、犯人逮捕に協力 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、特殊詐欺被害を防止し犯人逮捕に貢献したとして、6月7日（金）に、恵我之荘支店（羽曳野市、支店長 川端浩二）および同支店の職員3名が羽曳野警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、当金庫は、平成27年4月の警察署と連携した「預手プラン」開始後では、27年度に6店舗、28年度に2店舗、29年度に5店舗、30年度に19店舗が警察署長から感謝状をいただいております。今年度は2店舗目となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、警察署員指導による防犯訓練などを通じて警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

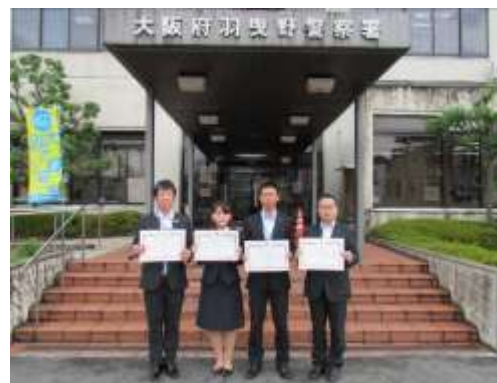
記

1. 表彰事例

「日本銀行協会を名乗る人物にキャッシュカードを渡した」とお客さまから同店に相談の電話があった。電話対応した職員は詐欺と直感し、即座に出金できないよう「盗難」の設定を行い、警察へ通報するとともに、職員全員で情報を共有した。

そんな中、ATMのアラームが鳴ったため、職員がATM利用者に声をかけた。逃走したため追跡、身柄を確保し警察に引き渡した。

なお、お客さまの預金に被害はなかった。



羽曳野警察署長から感謝状を受けた恵我之荘支店職員